



モニター通信



vol.34 平成29年11月1日発行



ごみ減量親子モニターを実施しました！



市内の小学生とその保護者を対象に、ごみと資源に関する講義や工作、また工場見学を通じてごみの減量やリサイクルについて学んでいただきました！

学習テーマ：①金属（7月21日実施）②プラスチック製容器包装（7月28日実施）



今回の学習テーマは…

①金属



ごみと資源の学習



製鉄所の見学



アルミ缶風車作り



親子モニターにご参加いただいた小学生の皆さんのレポートを一宮市立中央図書館で掲示します。

期間：11月21日（火）～28日（火）※図書館の開館時間に準ずる

場所：一宮市中央図書館（栄3丁目1番2号 尾張一宮駅前ビル『i-ビル』）
5階児童図書エリア（図書館内専用エレベーター北側）

掲示物：「①金属について」「②プラスチックについて」のレポート

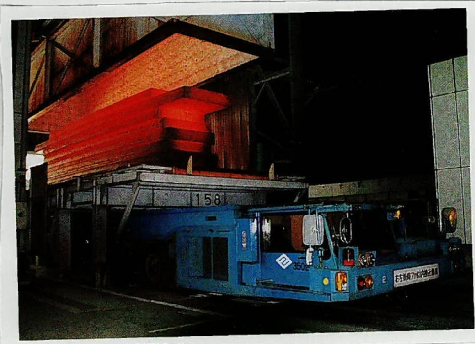




工場内の木菜子



マンテル
大きさにびっくりしました。

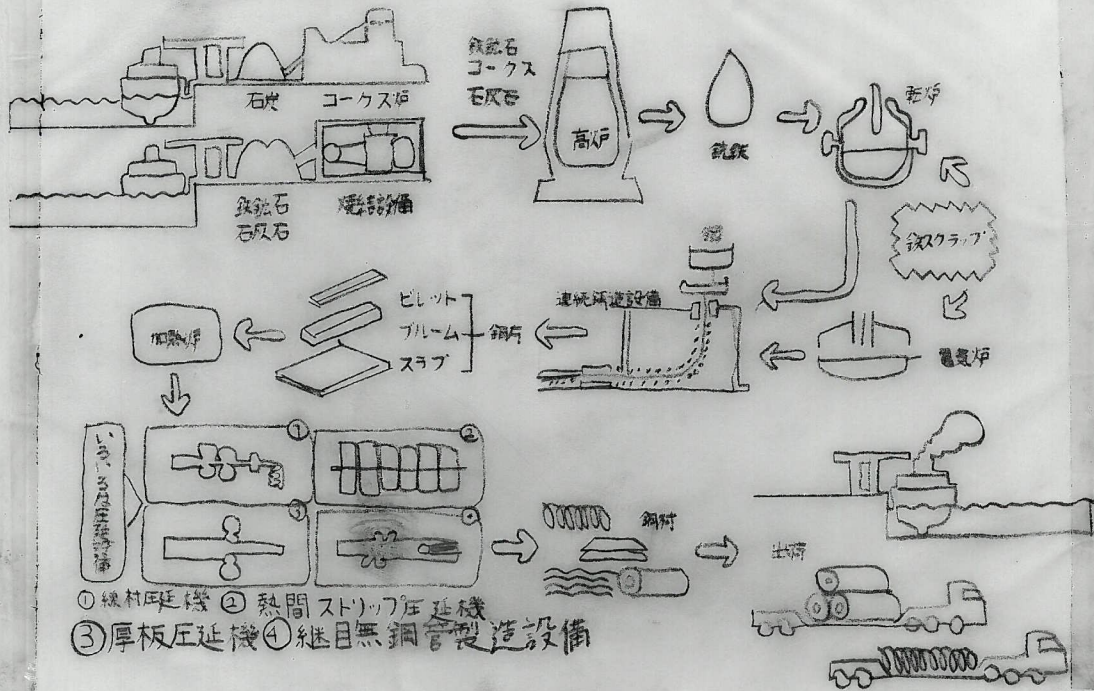


←180tキャリアカー
初めて見る車の形でした。

平成 29 年 7 月 21 日 (金) 金属の講座
大和 西 小学校 4 年生 名前 山根 快人

今日、ぼくはごごみげんりょう見子
モニター親子でごごみと資源につ
いて学ぼう！体験しよう！に
参加しました。
しげんごごみの勉強や、アルミ缶を
再利用して風車を作りました。
むずかしかったけど、泳木しかっただよ。
その後、東海市にある新日
てつ住金株式会社名古屋せい
鉄所へ見学へ行きました。
工場内では、マンテルのある場所
や左延工場でバスがらおりて目の
前で見る事ができマンテル
の大きなや左延工場内の温床の
高さにおどろきました。

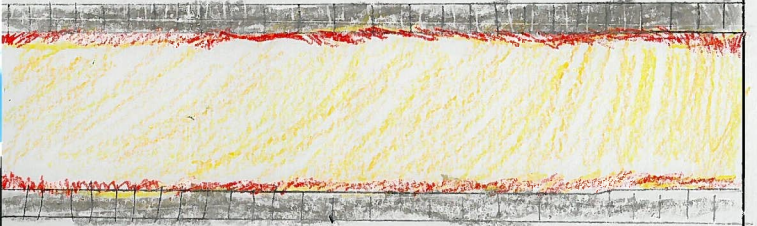
鉄づくりの流れ



平成 29 年 7 月 21 日 (金) 金属の講座 鉄

大和西小学校 四年生 名前：友澤 凌介

ぼくは、鉄をつくる工場へ行きました。ここでは、鉄を
作ったり鉄をリサイクルしたりする工場です。
面積は、631万^m2東京ドーム131こ分です。東西に2
km南北に3kmもある広い工場です。鉄をつくる
には、鉄鉱石から鉄をとりだして、加工しやす
い鋼をつくり、そして、うすくのばしてでき
上がりです。社員数3000人さうに協力会社
7000人合わせて10000人の人が毎日三交代で働い
ています。自動車や電車、船、高速道路、橋、ビ
ルなどにも鉄が使われています。ぼくたちはたくさん
の鉄の中で生きています。工場見学して思ったこと
は、毎日仕事をし、とてもたいへんだと思いま
した。そして、工場見学をした感想は、鉄でい
ろいろな物をつくれるとして楽しかったです。



< こうろ >



< マンテル >

(上) わえんじ

平成 29 年 7 月 21 日 (金) 金属の講座

あざい中 小学校 3 年生 名前: 谷元 あやか

わたしは、バスにのり、せい鉄工場へ、行きました。
 まず、さいしよに行、たへやで今日、あんないして
 くれる、女の人いろいろ、教えてくれました。
 その時に、わかったことが、せい鉄工場の広さは、
 東京、ティズニランド12こ分の広さだそう
 です。くわしくいうと、よこ2キロ、たてるキロの広
 せです。そして、まず、さいしよに見学した所がマン
 テルとこうろです。こうろは、2020年東京オリンピック
 のころは、いつなくなて、います。そと、ま、こうろは、20年
 ごとにかえて、いるので、す。次に、行、た場所は、ねつ
 えんという場所でした。そこでは、いたのように、できた鉄を
 うすくするたため、ねつでとかしうすくして、いく、ナギようがお
 こなわれて、います。そこでは、40じから60じまで上がり、とてもあつか
 だです。ナギよこに、ロルケキのように、鉄をまいて、ました。これ
 見学が、おりました。今日は、さいしよの思い出でした。